

第5期 決算公告

平成19年7月1日

愛知県常滑市鯉江本町5丁目1番地
株式会社DINAONE
取締役社長 小林伸二

貸借対照表

平成19年 3月 31日 現在

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
【流動資産】	737,191	【流動負債】	354,232
現金	76	買掛金	160,484
当座預金	83,231	工事未払金	24,011
普通預金	302,887	未払金	5,599
受取手形	46,118	未払費用	35,731
売掛金	237,414	前受金	776
完成工事未収金	55,652	預り金	3,942
商品	3,861	未払法人税等	74,975
仕掛品	1	未払事業税	20,607
未成工事支出金	1,338	賞与引当金	11,215
前渡金	530	未払消費税等	15,928
前払費用	783	役員退職慰労引当金	960
未収入金	2,727	【固定負債】	71,986
立替金	1,609	退職給付引当金	1,033
繰延税金資産(流動)	19,686	在庫引取損失引当金	70,952
貸倒引当金	▲ 18,727	負債合計	426,218
【固定資産】	7,148	純資産の部	
有形固定資産	251	【株主資本】	318,122
建物付属設備	36	資本金	90,000
工具器具備品	214	利益剰余金	228,122
無形固定資産	1,723	利益準備金	5,000
長期前払費用	1,723	その他利益剰余金	223,122
投資その他の資産	5,174	別途積立金	70,000
長期保険積立金	3,622	繰越利益剰余金	153,122
差入保証金	825	(うち当期純利益)	(123,425)
長期前払保険	283	純資産合計	318,122
繰延税金資産(固定)	442	負債及び純資産合計	744,340
資産合計	744,340		

(注)

記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

1. 重要な会計方針に係る事項

1. たな卸資産の評価基準及び評価方法

(1) 商品 個別法による原価法を採用しております。

2. 固定資産の減価償却方法

- (1)有形固定資産
定率法を採用しております。
- (2)無形固定資産
法人税法の規定に基づく定額法を採用しております。

3. 引当金の計上基準

- (1)貸倒引当金
債権の貸倒損失に備えるため、税務上の貸倒実績率により計算した回収不能見込額を計上しているほか、特定の債権に対する回収不能見込額を個別に見積もって計上しております。
- (2)賞与引当金
従業員賞与の支給に備えるため、支給対象期間に対応する支給見込額を計上しております。
- (3)退職給与引当金
従業員の退職金支払に備えるため、当社の退職給与規定に基づく自己都合退職金期末要支給額を計上しております。

4. リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認めるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

5. 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式を採用しております。

6. 税効果会計の適用

法人税、住民税及び事業税について税効果会計を適用しております。
なお、繰延税金資産又は繰延税金負債の計算にあたり適用した法定実効税率は41.79%であります。

7. 会計方針の変更

(貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準)

当事業年度より「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」(企業会計基準第5号平成17年12月9日)及び「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」(企業会計基準適用指針第8号)を適用しております。

従来の資本の部の合計に相当する金額は、純資産の部と同様であります。